



赤羽岩淵中学校建物概要



「まちと歩む学校」

P T Aや地域の方々・学校の先生との対話を重ね、「まちと歩む学校」というコンセプトを掲げました

■ 自主性・社会性・創造性を育む学校づくり

- ・多様な学習展開に対応した空間づくり
- ・学習意欲や教科への興味を呼び起こすきっかけ
- ・力いっぱい体を動かせる施設づくり

■ コミュニティーの輪を広げる学校づくり

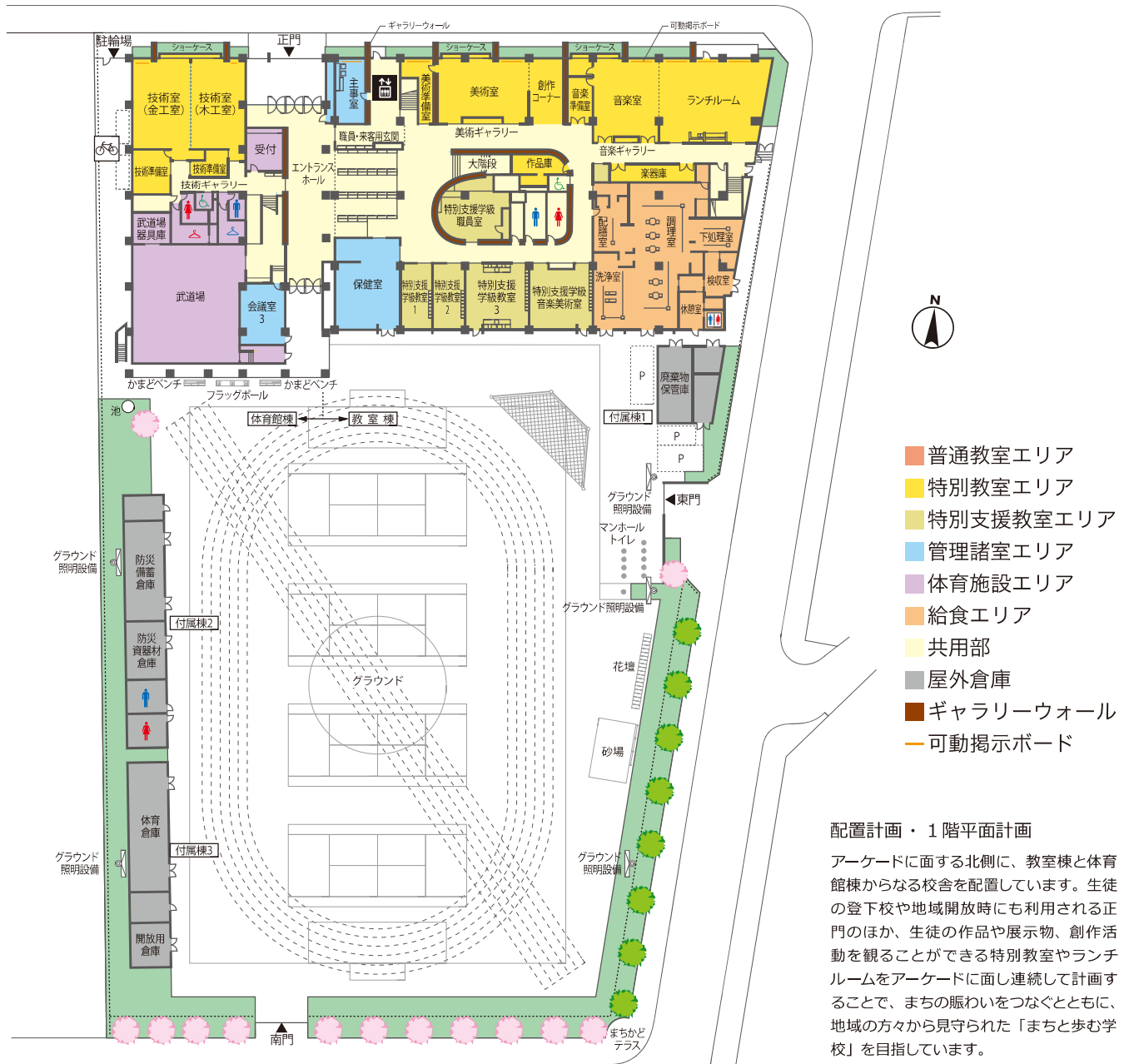
- ・誰もが安心して使える施設づくり
- ・潤いのある空間づくり
- ・地球環境に配慮した学校づくり

■ 「まち」と一体となる学校づくり

- ・商店街に向けた顔づくり
- ・地域に開かれた学校づくり
- ・安全・安心な施設づくり



アーケード (LaLaガーデン)



1階平面図

配置計画・1階平面計画

アーケードに面する北側に、教室棟と体育館棟からなる校舎を配置しています。生徒の登下校や地域開放時にも利用される正門のほか、生徒の作品や展示物、創作活動を観ることができる特別教室やランチルームをアーケードに面し連続して計画することで、まちの賑わいをつなぐとともに、地域の方々から見守られた「まちと歩む学校」を目指しています。

また、北側に校舎をコンパクトに集約することにより、南側には200mトラックが確保できるグラウンドを配置しています。



品 エントランスホール

アーケード側から雨にぬれずにアプローチができるエントランスホールは、2層吹抜けの立体空間でグラウンドまで見通すことができます。



品 技術室（金工室と木工室）

技術室は金工室と木工室があり、生徒の金工・木工作品をショーケースに展示したり、工作の様子をアーケードから伺うことができます。



品 ギャラリーウォールと大階段

アーケード側から連続する、まちに開いたレンガ積みギャラリーウォールは、優しい自然光が差し込む大階段により2階まで連続し、日常から生徒や地域の方々の作品を楽しむことができます。



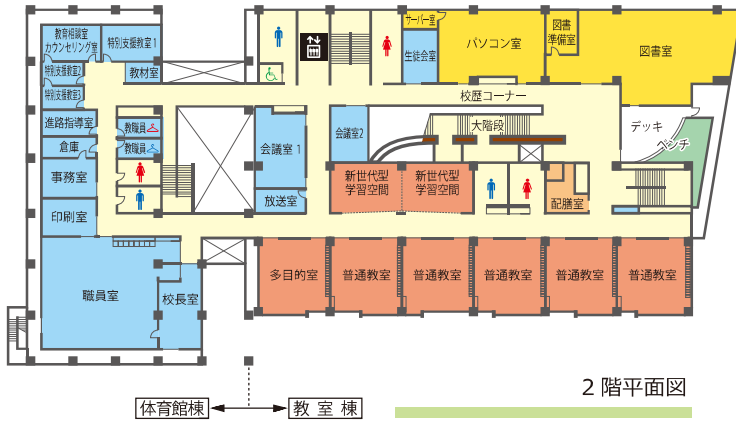
品 美術室と創作コーナー

美術室と創作コーナーは、一体利用することで授業以外の様々な創作活動にも対応することができます。



品 音楽室とランチルーム

音楽室とランチルームは可動間仕切り壁を開けることで一つの空間となり、まちのミニコンサートスペースとしても利用できます。



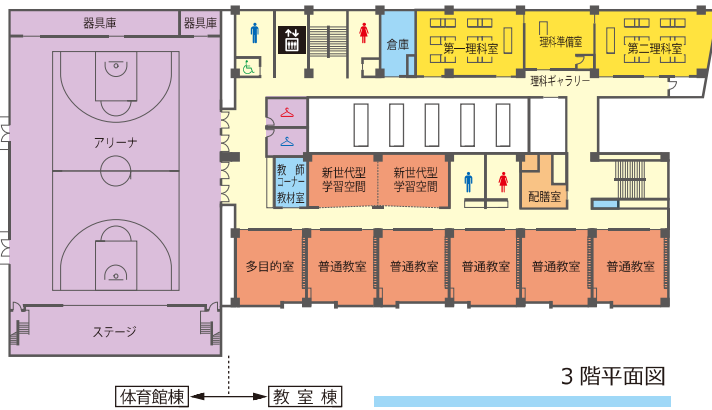
品 普通教室（2～4階）

ライトシェルフ（庇）や木質系材料により、明るく温かみのある普通教室は、8クラス対応への可変性も有しています。



品 メディアセンター（図書室、パソコン室）

2階テラスに面した図書室とパソコン室を並列に配置し、相互連携に配慮したメディアセンターとしています。



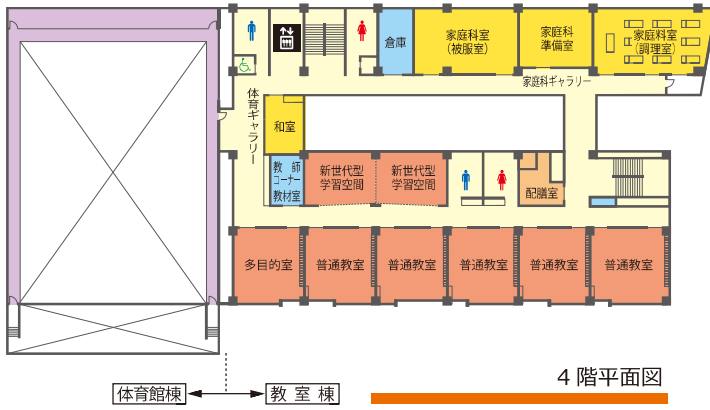
品 体育館

西面、北面のほか南面のアリーナにも窓を設け明るい環境としています。災害時は地域の避難施設として利用できます。



品 理科室と理科ギャラリー

廊下に面した理科ギャラリーは、いろんな実験器具や、資料、サンプル等が展示され、日常から理科に親しむきっかけを創出します。



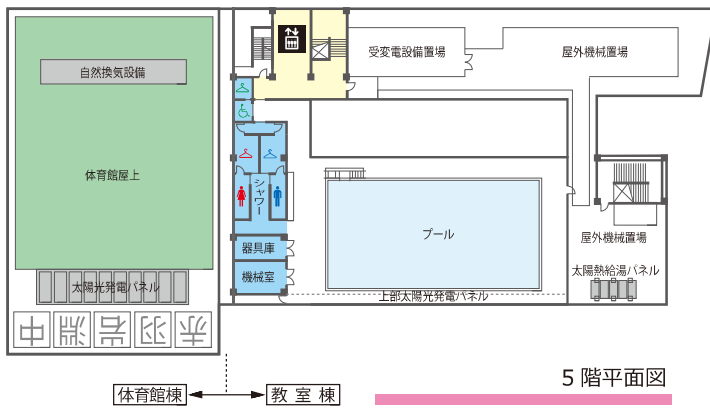
品 新世代型学習空間 (2~4階)

廊下と一体となる6枚の引戸や2室をつなげる可動間仕切りにより、様々な利用形態に対応が可能となります。



品 和室

本格的な和空間を通して日本文化に触れるきっかけを創出します。



品 プール

南側に太陽光パネル型庇を設置し、夏の日差しから生徒を守ります。また、プールの水は災害時の消防用水、マンホールトイレの排水に活用します。



品 体育館屋上

体育館内の暑さ対策として屋上には緑化と自然換気設備を設けます。緑化面積は600㎡以上を確保し、赤羽の空中庭園となります。

品 学校と地域をつなぐギャラリーウォール、ショーケース、掲示ボード



1階特別教室やランチルームの北側は、レンガ積みのギャラリーウォールやショーケース、格子状の可動掲示ボードにより構成されます。まちの人々からも生徒達の力作を鑑賞できるほか、学校から発信される情報や地域と一体となった取組み等を楽しむことができます。

品 環境配慮



体育館棟屋上



プールサイド



ライトシエルフ

太陽光発電パネル

体育館棟屋上とプールサイドに合わせて約1.7KWの太陽光発電パネルを設置しています。プールサイドには一部ガラスパネル型を採用し、見える化を行うことで生徒が日常的に環境に関心をもつよう促します。

外光を反射させて内部に引き込むことにより、教室の光環境の向上に貢献します。

品 建物概要

- 建設地：東京都北区赤羽2丁目6番18号
- 敷地面積：10,786.00㎡
- 用途地域：第一種住居地域
- 階数：地上5階建
- 構造：鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
- 建築面積：3,509.62㎡
- 延床面積：10,309.76㎡
- (校舎棟〔教室棟+体育館棟〕)：9,950.58㎡
- (付属棟1〔廃棄物保管庫等〕)：78.64㎡
- (付属棟2〔防災倉庫等〕)：134.00㎡
- (付属棟3〔体育館倉庫等〕)：108.00㎡
- (駐輪場)：17.96㎡
- (庇)：20.58㎡



品 工事関係者

- 【発注者】 東京都北区
- 【設計・監理】 株式会社日本設計
- 【施工者】
 - 建築工事：岩本・加藤建設共同企業体
 - 電気設備工事：リーテック・佐藤建設共同企業体
 - 給排水衛生設備工事：創和・丸八建設共同企業体
 - 空調設備工事：石井・富士建設共同企業体
 - 昇降機設置工事：ダイコー株式会社
 - 太陽光発電設備工事：大東電工株式会社
 - 太陽熱給湯設備工事：三笠総業株式会社
 - グラウンド整備工事：三登建設株式会社



全体パース